3 地場農産物の使用状況について

(1) 平成27年度学校給食センターにおける野菜の使用状況

年間使用状況			量(トン)	合計(トン)	割合(%)	割合(%)
内訳	千葉市内産	特別栽培・エコ	36.5	82.2	20.2	38.6
		一般農産物	45.7	02.2		
	千葉県内産		74.7	74.7	18.4	
	県外産		250.0	250.0	61.4	61.4
	外国産		0.0	0.0	0.0	0.0
	合計		406.9	406.9	100.0	100.0

使用量が多いもの

※千葉市産:にんじん、こまつな、キャベツ

※千葉県産:だいこん

(参考)平成27年10月~12月の市内産米コシヒカリの使用量 72. 3トン

(2) 年度別地場農産物の使用状況(特別栽培農産物及びエコ農産物含む)

(トン) (%)

年度	ほうれんそう	にんじん	だいこん	じゃがいも	こまつな	キャベツ	わけねぎ	ブロッコリー	使用割合 ※1
H25	2	55.2	24.6	4.6	9.6	10.6	0.0	0.5	36.0
H26	1.6	60.3	30.3	1.7	9.4	9.5	0.0	0.6	38.5
H27	1.4	66.2	31.7	2.2	10.1	11.0	0.0	0.4	38.6

※1 野菜の市内+県内産農産物の使用割合(重量ベース)

【参考】「第2次千葉市食育推進計画」における数値目標(H. 26~H. 30年度まで) 中学校における市内産・県内産農産物の使用割合:35%以上(重量ベース)